

令和7年10月2日（木）【秩父市長 職員向けメッセージ】

皆さん、おはようございます。市長の清野です。

本日は、私が常日頃、大事にしたいと思っている「縦割りの壁を越えること」についてお話しをさせていただきます。

市役所には、市民の皆さまの命と暮らしを支えるために、いろいろな部署があります。それぞれが専門性を持ち、日々一生懸命に仕事をしてくださっていることに、心から感謝しています。

ただ、一方で「この件はうちの担当じゃない」「別の課に行ってください」というように、部署ごとに区切られすぎてしまうと、市民の方にとってはとても分かりにくく、時には不便に感じられてしまうこともあるでしょう。

市民の皆さんからすれば、「どの課の仕事か」よりも「困っていることが解決するか」の方が大切です。だからこそ、私たちが意識したいのは、部署を越えてつながる姿勢です。

社会における様々な課題は、複合的なものが多く、部署の縦割りで考えると、どの部署に属するものなのか、難しい案件も多く見受けられます。このような課題に、縦割りを越えて連携で取り組んでいくことは、組織としての柔軟性と推進力を育む源泉になると信じています。

もちろん、すぐに多くのことを変えるのは難しいと思います。しかし、日々のちょっとした声かけや、気遣い、小さな連携の積み重ねが、必ず大きな力になると信じています。

私は、市役所全体を「縦割り」ではなく「横に広がるチーム」にしたいと思っています。部署は違って、みんなで一緒に市民の暮らしを支えている同志です。その思いを共有しながら、今まで解決できなかった課題、先送りにしてきた課題にも力を合わせて取り組んでいきましょう。

私も先頭に立って、皆さんと一緒に「縦の壁」を少しずつ低くしていきたいと思っています。どうぞよろしくをお願いします。

また、庁舎内で私を見かけた時などは、気軽にお声がけいただけると嬉しいです。そこでのちょっとした情報交換などが、私の仕事の役にも立っています。

10月になり陽気の大分過ごしやすくなりましたが、寒暖の差も大きくなって来る時期なので、皆さま、体調にはくれぐれもご留意ください。

今月も一緒に頑張りましょう。